

◆◆特集◆◆

★新たな国土形成計画（全国計画）★
～対流促進型国土の形成～
（国土交通省 国土政策局 総合計画課）

平成27年8月14日に、新たな国土形成計画（全国計画）が閣議決定された。

本計画では、国土の基本構想として、それぞれの地域が個性を磨き、異なる個性を持つ各地域が連携することによりイノベーションの創出を促す「対流促進型国土」の形成を図ることとし、この実現のための国土構造として「コンパクト+ネットワーク」の形成を進めることとしている。

◆◆道路法令Q&A◆◆

★都道府県道等の路線の廃止又は変更の手続について★
（国土交通省 道路局 路政課）

都道府県道等の路線の廃止又は変更の手続について解説する。

◆◆TOPICS◆◆

★京都縦貫自動車道の全線開通と整備効果について★
（国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査第二課）

京都縦貫自動車道は、南北に長い京都府を縦貫し、京都府宮津市の宮津天橋立ICを起点として京都府久世郡久御山町の久御山ICに至る延長約100kmの高規格幹線道路であり、京都府を南北につなぐ大動脈として、京都北中部地域の活性化に資する「京都府の背骨」と呼ばれています。

本稿では、京都縦貫自動車道の全線開通によって期待される様々な効果についてご紹介します。

◇◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◇

★仁淀川町管理「大渡ダム大橋」の直轄診断及び修繕代行について★

(四国地方整備局 土佐国道事務所 道路保全課)

道路の老朽化対策に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面・技術面等での支援が求められています。そのため、地方公共団体への支援策の一つとして、平成26年度に国土交通省が行った、緊急かつ高度な技術力を要する可能性が高い橋梁についての直轄診断の取組みについて紹介します。

.....

★愛知県の道路施設における老朽化対策の取組みについて★

(愛知県 建設部 道路維持課)

本県では、道路施設を適切に管理するため、H26年度に点検が法定義務化される以前から、橋梁・トンネル等の点検と長寿命化計画の策定に取り組んできましたが、インフラ老朽化対策が全国的な課題となったことを契機に、更なる強化を図ることにしました。具体的には、省令に基づき国が点検要領を示した7施設はもとより、アンダーパスや吹き付け法面、更には道路照明や舗装など7施設についても、独自に点検要領を策定して、法定点検同様、近接目視などの定期点検を行い、長寿命化計画を作成して計画的な修繕を実施し、早期に予防保全型の維持管理に移行していくことを目標にしています。以下に、

(1) 法定点検7施設、(2) 法定外の自主点検7施設の取組状況を紹介します。

.....

★奥三河の観光ハブステーションを目指して★

(愛知県 新城市 建設部 都市計画課)

平成27年3月21日に本市では、3番目となる道の駅もつくる新城が開駅しました。

道の駅もつくる新城は、交流人口の拡大、新たな産業や雇用の創出など地域活性化の拠施設としての役割が期待されています。本稿では、道の駅もつくる新城の取組について紹介いたします。

◆◆編集後記◆◆

ドイツ語で「魔女の一撃（ヘクセンシュウス）」と呼ばれる症状があります。ほうきを手にした魔女が、不意に背後から襲いかかってくることをイメージしていますが、日本では「ぎっくり腰」や「びっくり腰」の俗称で呼ばれる、いわゆる急性腰痛症のことを指します。先日、うがいをするために前かがみになったところ、腰がピキッと音をたてました。どうやら、初めて魔女の一撃をうけてしまったようです。しかしながら、話に聞く症状よりかなり軽度であったので、その魔女は優しい魔女であったようです。

腰痛の話題をよく耳にしますが、程度はあるものの8割もの人が一生涯に一度は患う病ともいわれ、実に多くの人を悩ませています。その要因のひとつは、多くの食料を手に入れるために生活フィールドを樹上から地上に移すことで、直立二足歩行へと進化したからであるといわれています。直立二足歩行は、大きな頭部を支えるため、ほかの動物と比べて背骨や腰の骨（骨盤や腰椎）に大きな負担がかかります。このため、人類の宿命ともいわれています。

ドイツでいわれる魔女の一撃とは異なりますが、何かに一撃を受けたような激痛に見舞われることがあります。例えば、身体をひねって真後ろにあるモノを取ろうとしたとき、または、可能な限り手を伸ばしてモノを取ろうとしたときなどに起こります。こむら返りに似た症状が、大胸筋（だいきょうきん：胸部の筋肉）や僧帽筋（そうぼうきん：背部の筋肉）で起こるイメージです。筋肉が攣ってしまい、息をするのもやっとの状態が2～3分程度続きます。無理な姿勢でモノを取ろうとしたとき筋肉に負荷がかかり、急激な痛みとなるようです。すべては自身の横着に起因することがわかっていながらも、1年に数回程度、この痛みに襲われます。

魔女の一撃や筋肉が攣る症状の共通項としては、少しずつ溜め込んだ筋肉疲労が、あるとき負荷の許容量を超えたときに発症するようです。筋肉が攣る症状は数分の痛みには耐えれば長期化することはありませんが、魔女の一撃は、立つにも寝るにも痛みを伴い長期化することや癖になると聞きます。腰を支える筋肉を鍛えることやストレッチをすることが、対策として有効であるようです。この度、私の前に現れた魔女は、きっと警告をしてくれたものと信じ、横着することなく、厳しい魔女の一撃に用心していきたいと思います。筋肉が強張る冬がやってきますので、みなさまも魔女にはくれぐれもご用心を。(U)